

# 融雪期の事故防止



3月に入ると、雪解けが進み、屋根からの落氷雪が起きやすく、落氷雪による事故の発生が予想されます。

以下の点について注意しましょう。

## ☑ 適切な時期の冰雪下ろし

冰雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。

道路に面している建物を管理している方は、適切な時期の冰雪下ろしと、冰雪が落下する危険がある場所については、看板やロープ等により、歩行者に注意をしましょう。

## ☑ 複数による安全を確保した冰雪下ろし

屋根の冰雪下ろし中に、はしごや屋根から転落する事故の発生も予想されます。

作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、命綱や安全帯を装着するなど万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

## ☑ 除雪機による作業中の安全確保

除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故の発生も予想されます。

除雪作業時は、作業に適した服を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

